

令和6年度竹早公園・小石川図書館一体的整備 第2回みんなで考えるミーティング(12/14)における質問・回答

質問・回答について

※参加者からの質問・意見は、マイクによる発言を記載し、一部要約しています。
 ※当日回答した以外の補足説明について、<後日追記>として記載しています。

No.	論点	質問・意見	回答	回答者
1	論点1 公園	ワークショップで検討とはどのような形式で行うのか。	やり方はまだ確定していないが、皆さんのご意見をいただきながら、計画を検討していきたいと考えている。	みどり公園課
2	論点1 公園	一体的整備を行うかについて未定であると認識している。一体化のデメリットもあり、再整備という認識でいる。	<後日追記>ご意見として承る。	みどり公園課
3	論点1 公園	区民の知識と理解と想像は限界がある。意見も知っている範囲でしか言えない。全ての検討ポイントについて、選択肢や、世界・全国の公園について、遊具や事故の事例等をリサーチして区民にデータを提示すべき。	区、コンサルが集めた情報が全てではなく、地域の方が調べたり、持ち寄った意見を共有できるところにワークショップの意味があり、一緒に検討していくことが望ましいと考えている。	みどり公園課
4	論点1 公園	周辺の公園を実際に調べたが、他の公園に比べて竹早公園の北側遊具エリアに子どもたちが非常に集中している。以前、区に意見を出した際は、テニスコートは5面ありきと回答があった。第1回に参加し、区の回答と実態が違うと感じた。現地に行けばわかる。北側遊具エリアは絶対に残してほしい。	配置についても、ワークショップの中で意見をいただきながら検討する。	みどり公園課
5	論点1 公園	統計学ではテニスコートの成人使用割合は少ないが、この空間では半分以上を占めていることを見直してほしい。今回の整備後、100年は土地利用が変わらないことを念頭に考えてほしい。ここは第一種文教地区であり、住宅や図書館等の環境維持に努める地区と明記されている。都市計画という視点で見してほしい。この地域の南側には原っぱなどの広場がある公園がない。今回整備するチャンスである。区民は、テニスコートよりも公園がよいと思っている。テニス愛好家もテニスコートが広いのはいけないだろうと思うはず。また、文京区にテニスコートが少ないというのは嘘である。	<後日追記>都市計画の考え方も踏まえ、ワークショップ等で皆さんのご意見をいただきながら、計画を検討していきたいと考えている。	みどり公園課
6	論点1 公園	主な意見について、例えば石山滑り台を保存してほしい、撤去してほしいという、二つの意見があるが、どちらが主な意見なのか。意見の数にかかわらず主な意見として記載しているのか。	今回の説明資料は意見の数が分かる作りではないが、意見の数によって整備内容が決まるということは考えておらず、本日お示しした様々なご意見をもとに今後検討を進めていきたいと考えている。	みどり公園課
7	論点2 図書館	みどり公園課の資料には、「ワークショップ等で検討」という記載があったが、図書館の資料には記載がないのはなぜか。全ての論点についてワークショップで検討するのか。そうでないなら記載すべき。	ワークショップで検討する前提の中で、資料については検討における視点ということで、記載している。項目の中にはワークショップで情報提供しながら区で検討するものもあるため、すべての項目を検討対象とするとは言い切れない。	真砂中央図書館
8	論点2 図書館	検討のポイントについて、セルフ機導入の説明もあったが、今回の整備で何ができて何ができないのか、導入する機能について他自治体と比較して遅れているのか進んでいるのかが区民は分からない。情報提供した上でないと区民が適切な意見を言えない。	他自治体の事例等もお示しをしながら、検討していきたいと考えている。セルフ貸出機については、23区内で19番目の導入である。	真砂中央図書館

No.	論点	質問・意見	回答	回答者
9	論点2 図書館	共同印刷跡地に500室のファミリータイプのマンションができる。近年、小石川・竹早の周辺はマンションが多く建設され、保育園、大学も増えているため、図書館を充実させていただきたい。茗荷谷駅の周辺には本屋が全くない。図書館について100年の計で考えていただきたい。また、竹早公園、テニスコート、図書館の利用状況も見ていただきたい。コロナ禍では、北側遊具エリアが芋洗い状態であり、子どもたちのためにテニスコートを開放してほしいと区に提案した。	図書館への期待が大きいと区も認識している。建替により来館者数も増えると想定されるため、他自治体の建替前後の利用形態の変化なども確認しながら検討を進めたいと考えている。小石川に限らず、周辺の大学、書店等との連携は図書館の重要な視点となる。これからしっかり検討していきたい。	真砂中央図書館
10	論点2 図書館	中間のまとめでは、図書館を壊して同じ場所に建てる案になっているが、工事期間中は図書館は使えなくなる。年間18万9,000人の利用者が、何年間も不便を強いられることについて、区はどう考えているのか。地下活用という案もあるが、合理的に考えれば、現テニスコート部分に図書館を建築後に現図書館を壊せば、図書館が使えない期間をなくせて、地下を掘るコストもかけなくていい。中間のまとめではテニスコート5面が前提のため図書館は動かさないし児童遊園を潰さないといけない。図書館利用者が多いにもかかわらず、図書館や利用者を軽視する理由がわからない。なぜテニスコート利用者を優遇するのか。特定のテニスクラブの不正利用と関連があるのかと勘ぐる。	図書館の充実や、利用しやすさへの期待をしっかり受け止めながら、今後皆様と一緒に検討していきたいと考えている。工事期間中の図書館利用については、多くの意見をいただいている。他館の改修の例では、取次所を設けて対応しているところもあるが、どういうやり方ができるかは今後検討していく。コストについては、立体都市公園制度を活用して地下を使う場合、トータルコストが変わるため、今後検証しながら考えていく。テニスについては、この後の論点3で触れる。 <後日追記>テニス利用者を優遇しているという認識はない。中間のまとめでは現状維持の5面をお示ししたが、公表後、様々な意見をいただいております、改めて検討していくポイントの一つであると考えている。	真砂中央図書館 スポーツ振興課
11	論点2 図書館	情報公開請求で得た事実を共有したい。中間のまとめの案に至る前に、1～3番コート辺りに図書館を建てる検討をしているが、テニスコート利用者の強い反対があり、この案はなくなった。 資料には、現図書館の敷地(668㎡)を公園敷地の中に取り込むと、12%(983㎡)まで建てられるという数字が示されているが、図書館用地の確保方法がこれだけではないことが資料に示されていない。例えば、図書館の敷地を生かしながら公園敷地内12%まで図書館を建てるのが可能であり、床面積を1,500㎡弱まで広げることができるが、このことに触れられていないのは情報の出し方として不十分である。 現況の敷地図についても不十分な点がある。公園や図書館ができるより以前に昭和3年に竹早小学校があり、テニスコートよりも前から子どもたちのエリアであることを忘れないでいただきたい。	公園敷地と図書館敷地の両敷地にまたがって建築することは、可能性としてはあると考える。このような方法についても、今後皆様とアイデアを出し合いながら検討していくポイントの一つであると考える。 <後日追記> 中間のまとめにおける図書館の配置については、敷地の高低差を生かしつつ、公園の広場や植栽の育成、近隣住居への配慮等を総合的に検討したものと、北東に建物の配置をした案となっている。当該敷地は、高度地区の指定に基づく絶対高さ制限は22mとなるが、第一種中高層住居専用地域では、高さ10mを超える建物は日影の規制があることから、近隣への日影の影響を考慮し、高さ制限及び日影規制に適合するものとして、道路面から3層の案としている。 なお、中間のまとめの検討において、現行テニスコート位置に図書館を配置する案の検討及びテニスコート利用者からの反対を受けたという経緯はない。	真砂中央図書館

No.	論点	質問・意見	回答	回答者
12	論点2 図書館	<p>図書館新築で蔵書が増えるものだと思っていたが、開架資料が4万冊も減るのには驚いた。何のために新築するのかという印象である。</p> <p>24時間対応のトイレを図書館に入れるというのは、セキュリティ等の問題があるので考え直してほしい。</p> <p>意見募集で、家族がテニスから帰ってくると玄関が汚れるという意見があり、自分も大学の運動部部室として建物を貸しているが、階段の汚れがすごい。同じことが図書館内で起こると考えられるのでやめてほしい。</p> <p>開架スペースが少なくなるのは共有部分を確保するためだと思うが、よく考えてほしい。自分なりの意見を担当課へ渡したのでよく考えてほしい。</p> <p>テニス愛好者による5面維持の署名活動でテニスの効用が示されているが、全てのスポーツに対応するものでテニスだけの利点ではない。</p>	<p>24時間対応トイレや、図書館とテニス施設との複合化については、多くの意見をいただいている。この後の論点4でご説明する。</p> <p>開架資料数については多くの意見をいただいております、開架数についても今後検討が必要であると考えている。</p> <p><後日追記> 中間のまとめでは現状維持の5面をお示ししたが、公表後、様々な意見をいただいております、改めて検討していくポイントの一つであると考えている。</p>	真砂中央図書館 スポーツ振興課
13	論点3 テニスコート	<p>自分は竹早テニス倶楽部の者である。430件の意見募集でほとんどがテニスコートの縮小・不要、図書館・公園の拡充という意見だが、テニス愛好家は意見募集の前の年に実施したアンケート調査に答えたため、意見募集に回答していない。文京区民がほとんどテニスコートを望んでいないというわけではない。今年も署名活動を行い、1,600名ぐらい集まっている。</p> <p>歴史的経緯があり、国民体育大会のソフトテニスの会場が移ったという変遷から昭和29年に竹早テニスコートができ、竹早テニス倶楽部ができた。当時から、竹早テニス倶楽部はコート整備をやってきた。テニス人口が少ない中、会員が多かったため利用料金収入額を増やすという点でも貢献してきた。現在はコート利用者も増え、竹早テニス倶楽部に頼らなくても良くなったため、今年3月に利用方法が見直されたと理解している。不正な取引ではなく、このような歴史のもと区に協力しており、それが継続していた。早朝利用の料金は毎月払っていた。</p>	質問ではないため、回答を省略する。	スポーツ振興課
14	論点3 テニスコート	<p>文京区テニス協会会長だった方から直接聞いた話では、竹早テニス倶楽部が早朝にコート整備後無料で利用していた時代があったと聞いている。現在はシルバー人材センターが6時前に鍵を開けているが、その方も竹早テニス倶楽部の方である。また、早朝の清掃をやらずにコートを利用している。このような運用が始まったのはいつか。</p> <p>竹早テニス倶楽部最古参のメンバーの方から聞いた話では、テニスコートが埋まらないため、区が竹早テニス倶楽部に土日年間利用や、早朝の時間帯の規約外利用を認めており、区(指定管理者)には利用料が入り、両者にとって利点があったと聞いている。</p> <p>また、竹早テニス倶楽部の要望書の通りに、中間のまとめの案が出来上がっている。要望書の提出先が、公明党またはその関係団体で、政治的な動きがあったと聞いている。</p>	令和6年3月に利用が停止するまでは、ボランティア活動は行われていたと認識している。	スポーツ振興課

No.	論点	質問・意見	回答	回答者
15	論点3 テニスコート	竹早テニス倶楽部に文句を言うわけではないが、今の世界状況としてテニス人口は減ってきていることは日本テニス協会の報告書の中でも示されている。一方で、オリンピックでは新しい競技が出てきている。子どもを育てていく区として、そういうことも考えてもらいたい。テニスありきでなく、ぜひ双方が納得する計画を作ってもらいたい。 また、業務委託をしている企業はどういう企業なのか、年間費用がどれだけかかっているのか、テニスコートの利用料金はいくらか。区民は税金の使われ方を見守る必要がある。 最後に、中間のまとめの案でテニスコート5面としたのは誰か。理由は何か。	日本テニス協会の報告書は区も確認している。報告書の推計を文京区に当てはめると約14,000～15,000人いる状況となる。正確な数は不明だが、報告書の推計を当てはめると文京区のテニス人口は徐々に減少傾向にあると推測される。 中間のまとめでテニスコート5面の案を作成したのは区である。中間のまとめ作成時は、テニスコートの稼働率が高かったのが主な理由である。 中間のまとめ公表以降、面数について多くのご意見をいただいているため、今後ワークショップ等で検討したいと考えている。	スポーツ振興課
16	論点3 テニスコート	区は令和6年8月から、テニスコート利用者が区内在住在勤であるかどうかの本人確認を行っている。本日の資料のテニスコート利用実績稼働率について、令和元年から令和6年7月までの利用実績数には区外の人も含まれているのではないかと。 区で様々なスポーツ教室が開催されているが、毎回申し込んでも一つも当たらない。これは、子どもたちのニーズは多いが、それに対応しきれない、場所も機会も少ないということではないか。テニスコートではなく共有の広場等にして、たくさん子どもがスポーツをできる機会を与えた方が良くはないか。	令和6年8月までは、本人確認は予約者のみ行っていた。同行者の中には区外の方もいたという状況であった。 テニスコートの多目的の利用については論点の一つとしてご説明している。運用面も含め今後皆様と検討していきたいと考えている。	スポーツ振興課
17	論点3 テニスコート	竹早テニスコートを利用している。公園は主に近所の方が利用するものだが、テニスコートは文京区全体から集まって利用するものであり、公園と同じ考えではないのではないかと。 5面は多いと思うが、4面ないと試合が賄えない。5番コートは元々プールだったと聞いており、1面減るのは仕方がないと思うが、ぜひ4面は残していただきたい。テニスの都大会に文京区代表として出る方もいるので、そういう点も考えていただきたい。文京区はテニスコートが9面しかない。目白台運動公園にもテニスコートはあるが、遠くて行けないという方もいる。テニスコートの撤廃は勘弁していただきたい。 更衣室は今のままで十分だが、シャワーは温水が出るようにしてほしいのと、クーラーを設置してほしい。ほかの設備は不要なので、その分は図書館のコストにかけていただきたい。図書館を広くするのは賛成。	発言された方それぞれご意見、思いというのはあるかと思う。これは区全体の行政の課題として取り組むべきものであり、図書館の充実も大切であり、公園、緑を守る、子どもの遊び場を確保するというのも重要であると認識している。どこで折り合いをつけるかということは、今後、皆様と検討をしていきたいと考えている。	スポーツ振興課
18	論点3 テニスコート	自分は高校1年生である。限られた敷地面積を使うにあたり、文京区は文の京と言われているので、図書館を大事にしてほしい。 テニスは好きだが、多様性への配慮が求められている時代で、特定のスポーツにこだわるのはあまり良くないと思う。他の競技の潜在的な希望者もいるので、様々なスポーツをできるようにしてほしい。 テニスコートを巡る不正な利用、そう受け取れるような事実があったのであれば、それをきちんと認めて謝ってほしいし、襟を正してほしい。大人は「悪いことしたら謝ろう」と子どもに言うと思うが、そういうことができない人は、こういうルール作りに参加できないと考えてほしいと思っている。	多目的なスポーツができる場や、特定の団体に対する部分については、本日の資料で論点の一つとしてご説明したとおりである。令和6年3月以降、適正な運用に区として全力で取り組んでいる。	スポーツ振興課

No.	論点	質問・意見	回答	回答者
19	論点4 計画全般	立体都市公園制度は、今回採用する方向なのか、しないのか。	現時点では未定だが、可能性の一つとしてはある。中間のまとめでは立体都市公園を使わない案をお示しているが、今後、建物の面積確保が必要となれば、検討の対象となりうる。	真砂中央図書館
20	論点4 計画全般	文京区内の公共施設は魅力的なものがなく、最新の動向のリサーチも不足しているのではないかと。文京区らしきもある文京区民が誇りの持てるような施設にしていきたい。 公園・図書館・テニスコートと3つの機能があるが、各所管課で個別に検討しても解決が難しい部分もあると思うため、文京区全体で検討すると解決できることもあるのではないかと。	他の最新事例も情報提供しながら検討を進めるのもポイントとなると考えている。 各施設の利用者のことを念頭に置きながら検討を進めていく。3つの機能のバランスをとることも一体的整備の検討のポイントと考えている。	真砂中央図書館
21	論点4 計画全般	参加者に考えてもらうために情報共有したい。現状のクラブハウスは既存不適格、法律違反の状態である。クラブハウス単独で建替えができないため、施設を集約するという中間のまとめの案ができたことと認識している。 また、24時間利用できるトイレは、テニスコート利用者専用の建物ではなく、公園利用者が誰でも使える更衣室やトイレであれば、公園施設として建設可能である。これを図書館とは別に公園内に設置すればよい。	それも(24時間トイレを公園利用者のために別建てすること等も)検討のポイントの一つである。 <後日追記> 管理事務所等については、公益上必要な建築物として第一種中高層住居専用地域内に建築できるものと考えている。	真砂中央図書館 スポーツ振興課